



# 乳辱への インシデント



あゝ

フフ…とっても  
情けなくて  
良い鳴声よ…

ひかり

まが

ひび

もっと聞かせて  
ちょうだい

ギュー



アナタも  
この館に来てから  
大分馴染んだよね

「私達」にこの敏感な睾丸を  
いたぶられても  
それが快楽に感じるように



…新しい「住人」を  
招き入れるのですね  
マスター…

クスッ…  
今度はどんな人間が  
やって来るのか…

楽しみだわ



!

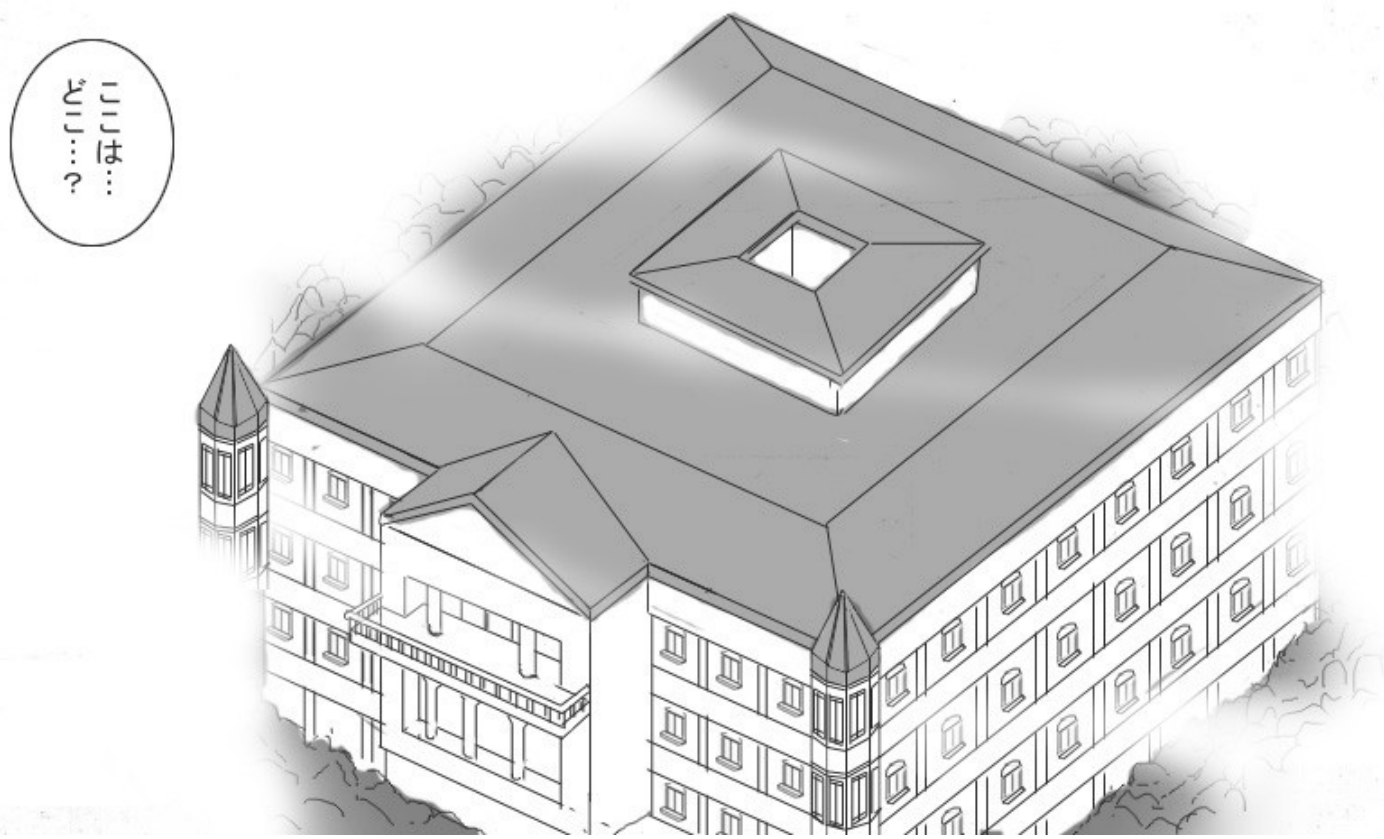
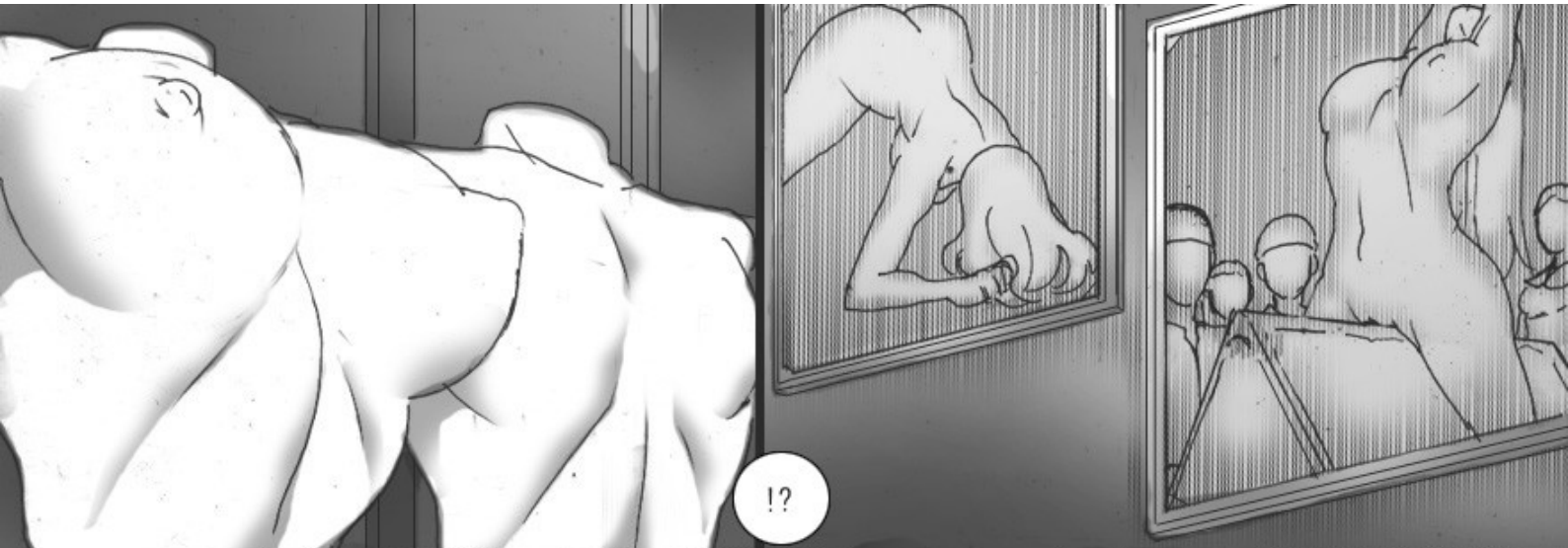


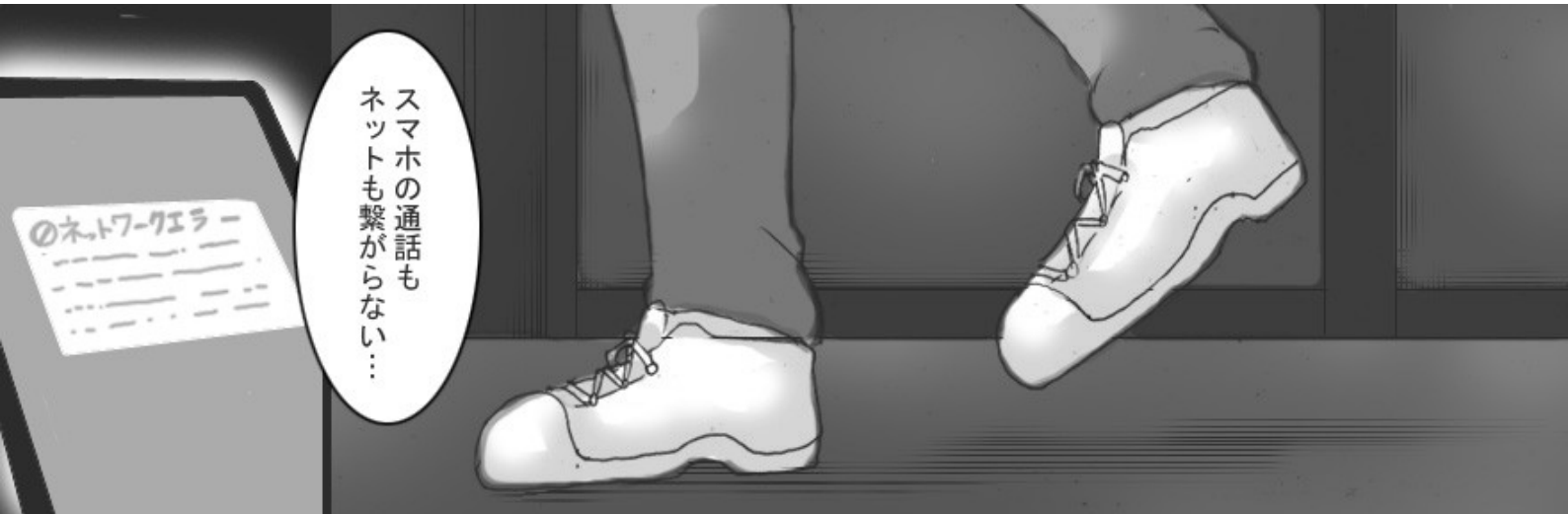
誰!  
!?



…え?

天野 陽芽  
(あまの ひめ)





スマホの通話も  
ネットも繋がらない…

のネットワークエラー



それに  
明かりは点いてるし  
誰かしら居るんだとは  
思うけど

なんだろう…  
目が覚めてからずっと誰かに  
見られてるような気がする



っ！  
それに私…  
ここで目が覚める前に

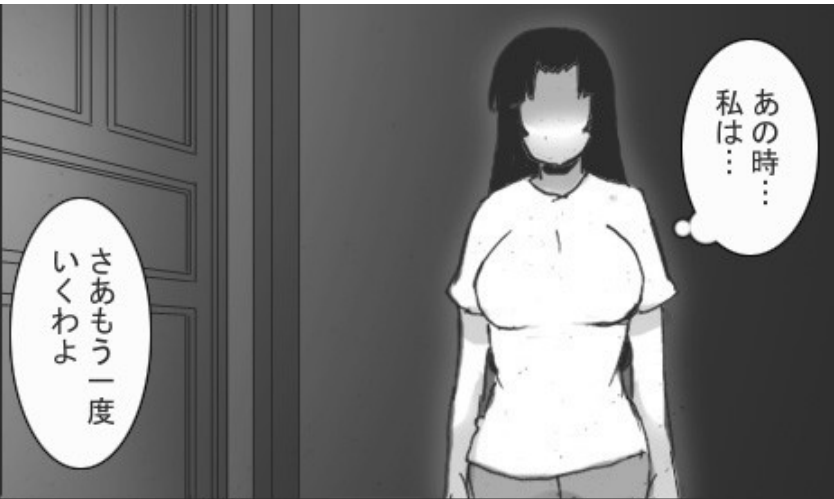
日暮れ…  
目の前で女の子が  
トラップに  
轢かれそうになって…

咄嗟に目の前まで  
来ている  
トラックの前に  
飛び出して…



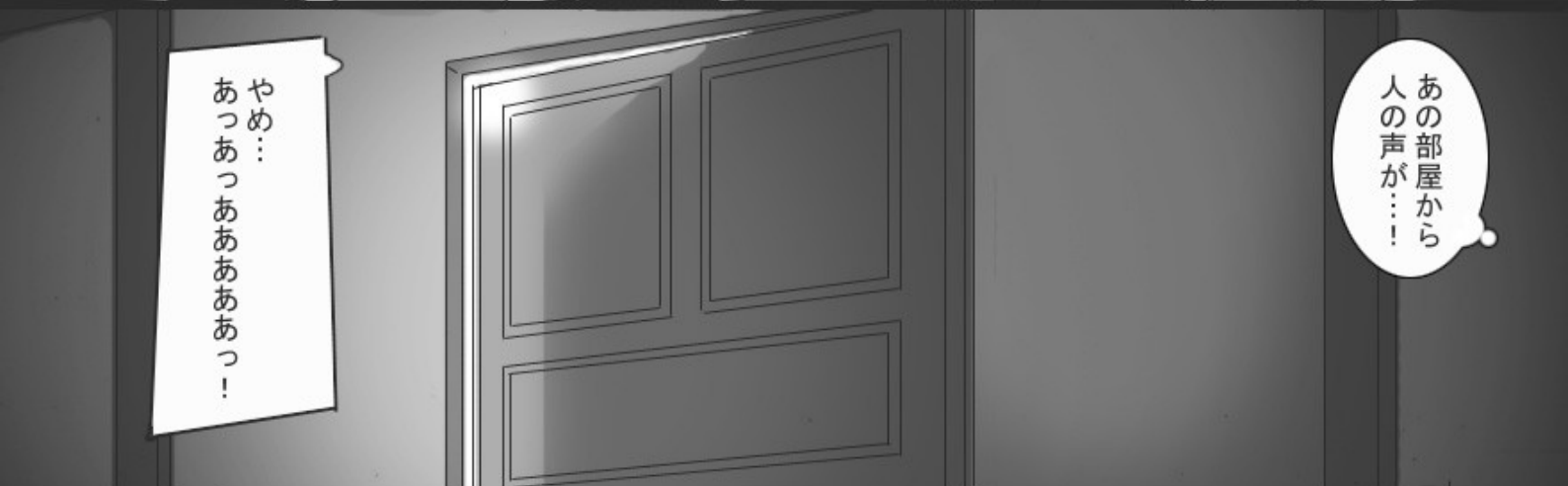
ひっ…  
いやあ！

！



あの時…  
私は…

さあもう一度  
いくわよ



やめ…  
あっあっああああっ！

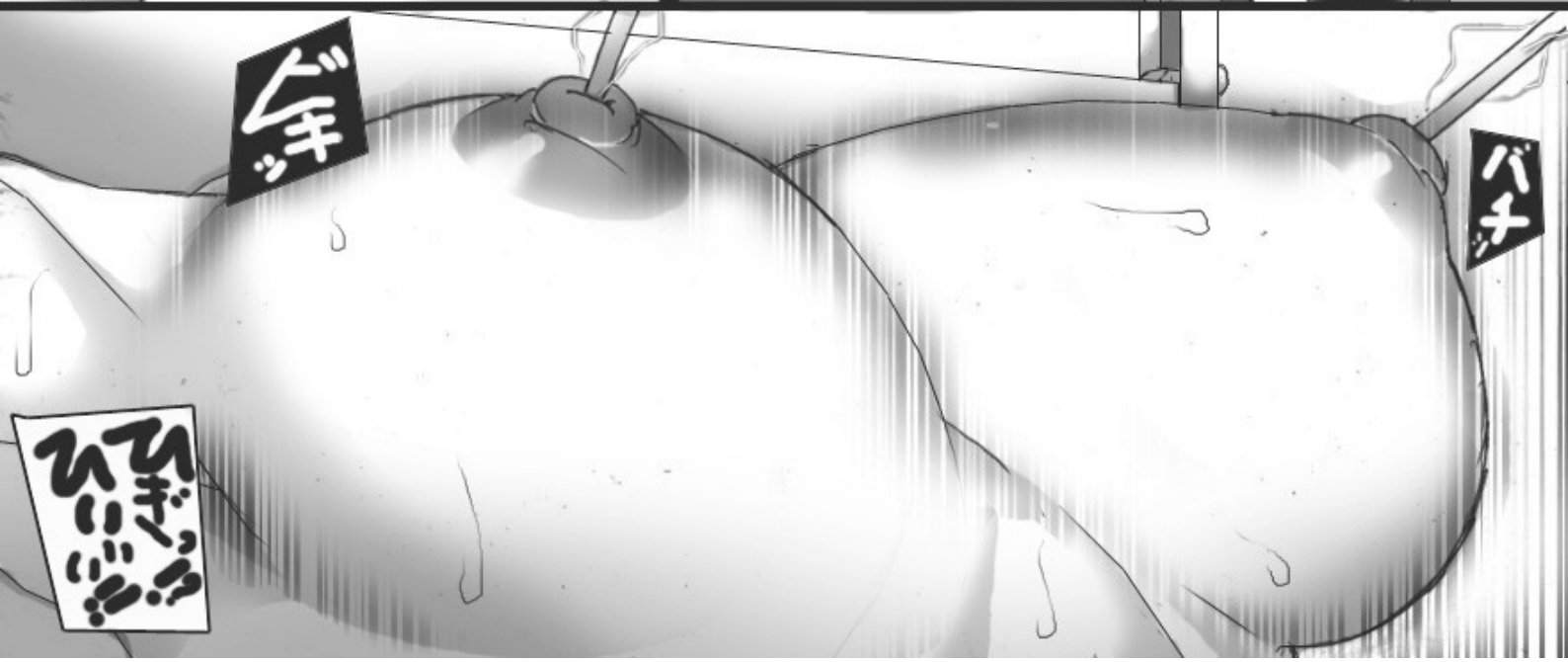
あの部屋から  
人の声が…！



アッハハハ♪



…聞こえるけど  
な…何をして…



グキッ

バチ

びびり  
びびり  
びびり

ズ  
ズ

いいねえ♪  
本当良い悲鳴を  
あげるわコレ

バ  
ッ

あ  
ッガ

ひま  
あ  
あ  
あ  
!!

ト  
キ

電気針を  
乳首にぶっ刺して  
内側に電気を流す

肉を焼く程じゃないけど  
敏感な突起の内側から  
強烈な低周波を  
流されてるような刺激が  
堪らないだろう？



おおお  
おおお  
おおお

なんなの  
コレは…っ!?



な…なにっ!?



ホラホラ  
ちゃんと立ってないと

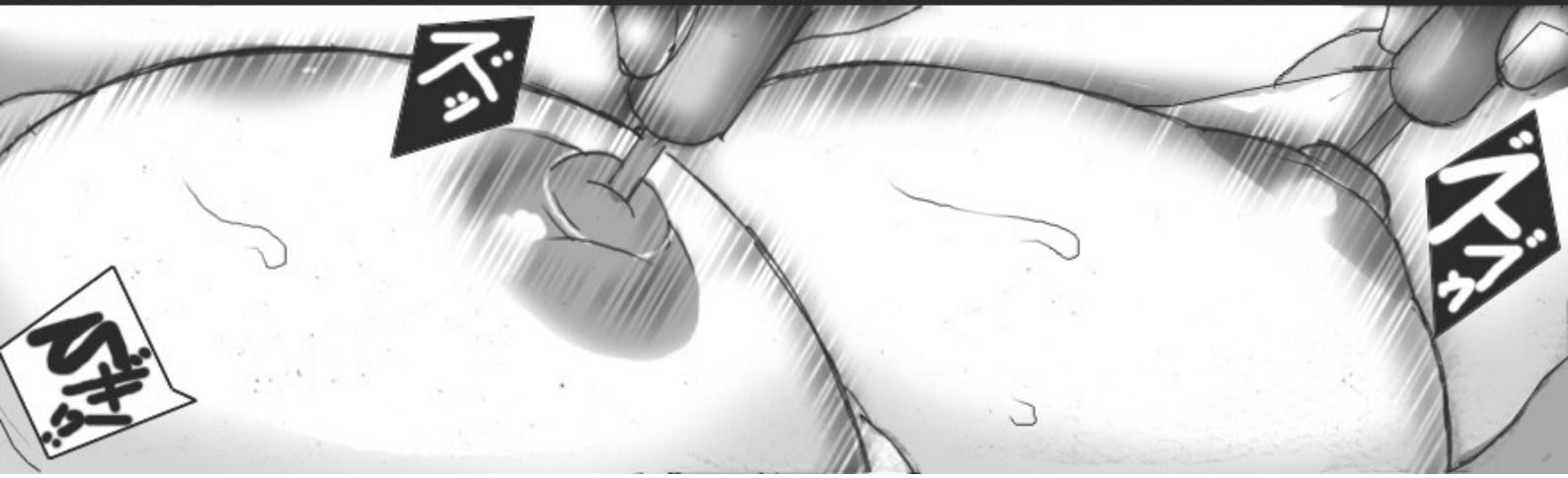


拘束された首と手首に  
重心がのっかって  
大変なめに  
あっちゃうよお?



ま…まるで  
拷問じゃない!

あの女の人裸で  
拘束されて…  
ち…乳首にあんな  
太い針刺されて



ズッ

ズッ

ズッ



アタシは別に  
構いやしないけどねえ!  
アハハハハ!

バツ

ズボ

ガッ! あま! あま!!



なんなの  
あの女の人...!

どうして...  
こんな...!



ひ...酷い!



!?

誰かいるのか!?



あの女の人は  
ヤバイ……!  
見つかったら  
絶対駄目……!



解らない事だらけで  
誰でもいいから  
話をききたいけど……!



とにかく今は  
隠れて……!

ど……どこかに  
隠れなきゃ……!







ふーん…  
苛めがいのありそうな  
良い身体してるわね♪



ああ！  
マスターが新しく  
招いた人間ね！

あ…  
ああ…っ



でも私は今は  
この子を可愛がる事で  
忙しいから…

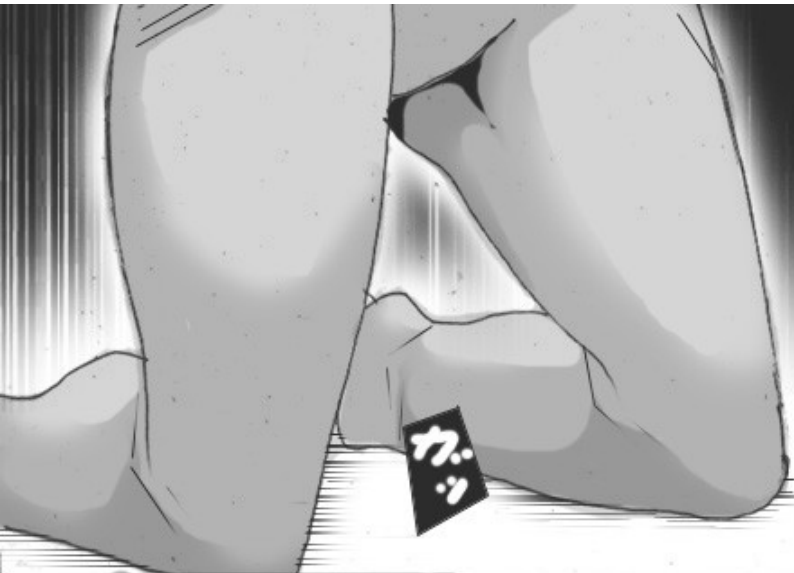


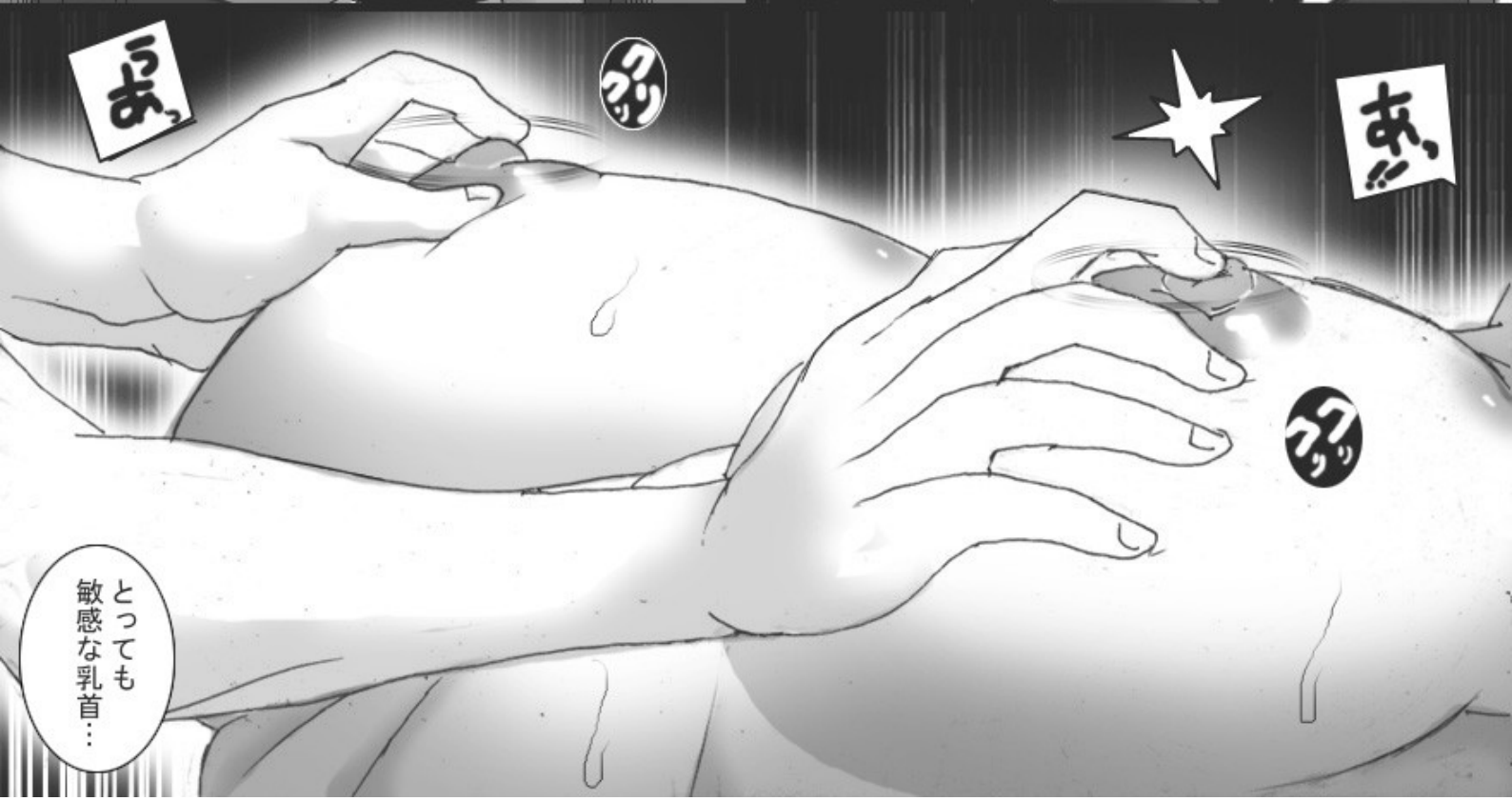
クスッ♪  
運が良かったね  
最初の相手が  
マリス姉様じゃなくて  
カーナル姉様で



姉様「達」に  
先を譲るわ

えっ!?





この敏感な乳首を  
痛めつけられたら  
さぞかし苦痛でしょうねえ

ドク

うん!!

グッ

ッ

ん!!

ドク

でも痛みは「スパイス」  
より大きな快感を与える為に  
痛みは最高のスパイスとなる

グ

★



アナタはどんな  
反応を見せて  
くれるのかしら？



名前は  
「天野 陽芽」  
ですって

ふーん  
良い名前ね

私のスマホ…っ！

アマノ ヒメ  
ねえ…  
フフフ…

私の名前は  
「カーナル」

ヒメ  
アナタもこの館の  
「住人」となったとはいえ  
まだ来たばかりで  
何も解らないだろうから

我がマスターに代わり  
アナタ達館の住人に  
選ばれた人間を  
「管理」する者の一人

私達やこの館について  
少し話してあげるわ

んぐ

そしてここは  
「霧の館」

この館の主である  
我がマスターが  
「現世」と「常世」の狭間に  
造りだした領域

マスターは  
「現世で死に瀕した人間」  
の中から気に入った人間を  
この館に招き入れるの

!?

死っ!?

アナタは「現世」で  
どんな死にそうなめに  
あったのかしら?

私は「フィルス」  
カーナル姉様と同じ  
アナタ達住人を  
管理する者よ

マスターの造ったこの領域は  
さっきも言った通り  
現世と常世の狭間にある  
どちらにも属さない空間

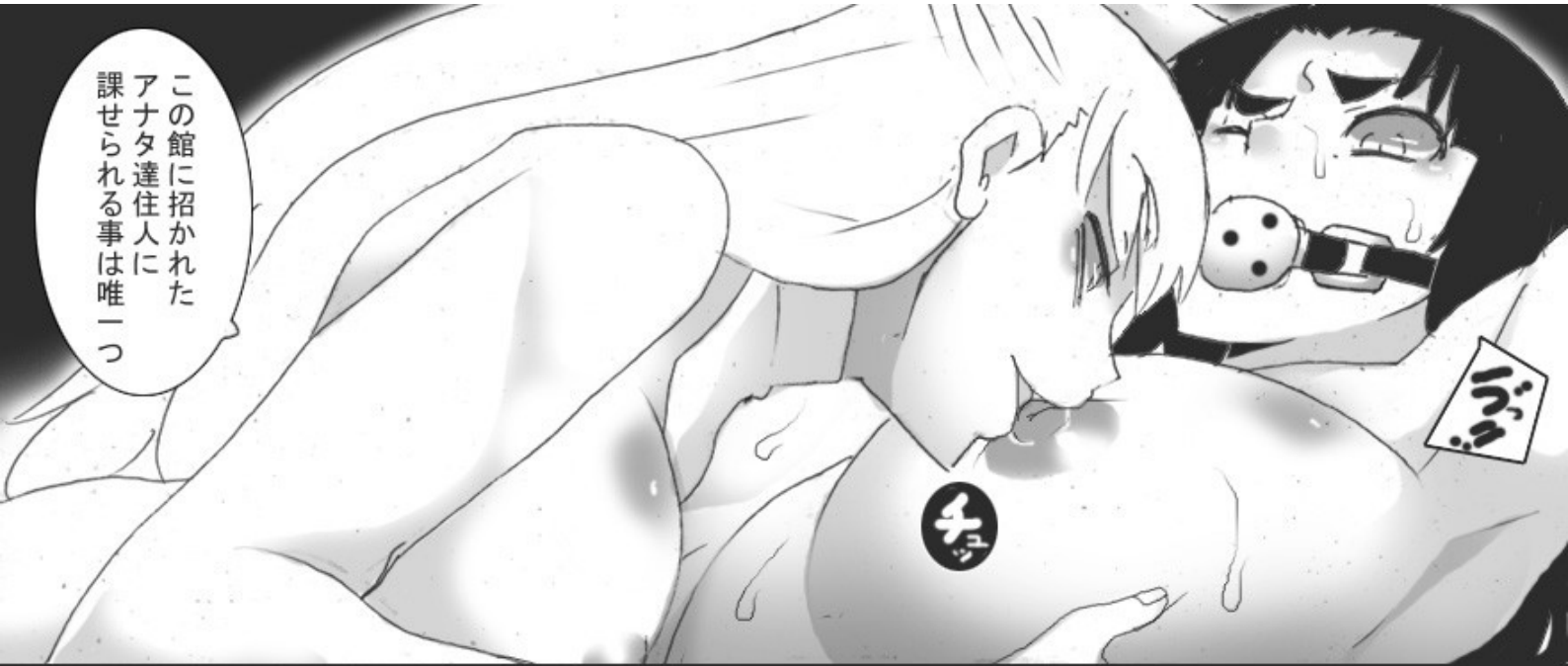
だから「生に満ちた者」  
現世にしっかり属する者は  
招き入れる事が出来ない

逆に完全に  
「死んでしまった者」は  
常世に招かれてしまう

けれど  
死に瀕した者…  
生と死の「狭間」に  
立った者は

現世と常世の間で  
揺れ動く曖昧な  
存在になって  
どちらにも属さない  
者となるから

マスターの力でこの空間に  
招き入れる事が可能なのよ



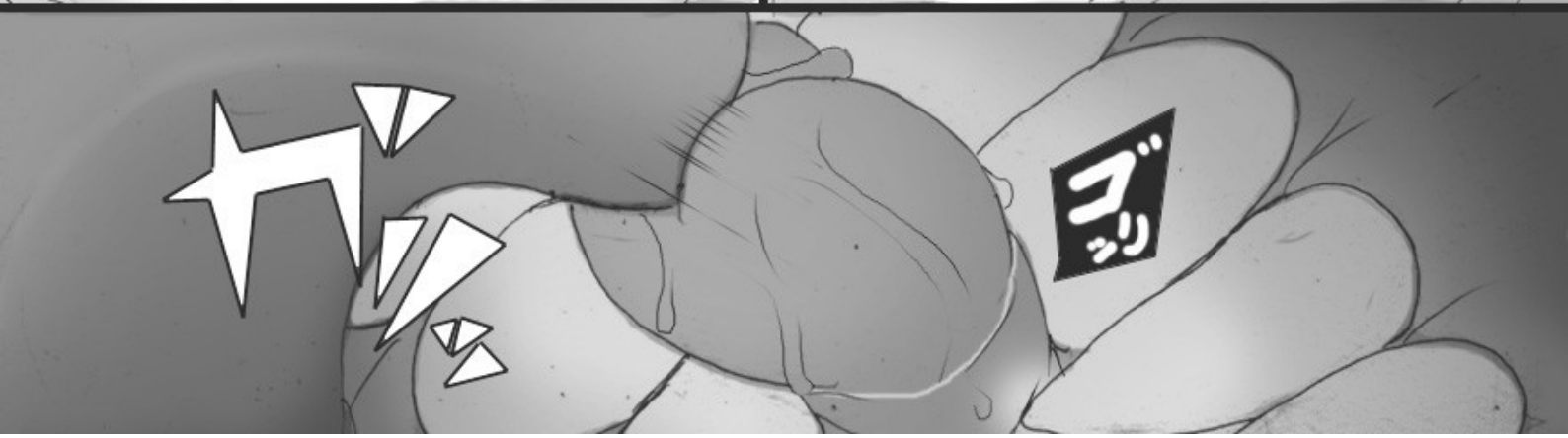
この館に招かれた  
アナタ達住人に  
課せられる事は唯一つ



自ら快楽を…んっ  
食っても  
構わないけど…



その身が「果てる」まで  
「マスターの為」に  
「快楽で絶頂」し続ける事



ゴッ



ヒギ

ゴリ

ゴリ

クッ

くあああ  
あああ

ギッ



私の汐音ちゃんと  
並べて鳴かせて  
みたいわぁ♪

あや



アハッ♪  
良い鳴声あげるじゃん  
ヒメちゃん♪

あやあや!!!



開発した部分を  
徹底的に責めて  
何度も快樂絶頂させる

私達管理側はまずは  
それぞれが違う方法で  
アナタ達の身体にある  
快感に弱い部分を開発し



絶え間なく  
アナタ達の体が  
果てるまで



マスターが  
そう「望む」限り

あや



過敏な性感帯は  
ただ与えられる刺激に  
鋭く弱いだけじゃない

あぁ

あ

フッ

グッ

まったく違う  
刺激に対して  
快感も同時に  
鋭く感じてしまう  
部分でもある

ぶあ



うくら  
うくら  
うくら

その快感がアナタを  
何度もアクメへと  
導くようになる

今は痛みしか感じなくても  
アナタのこの敏感乳首が  
私や私以外の者達に開発され  
痛みから快感へと変っていき

フフ…  
その時のアナタの表情を  
見るのが愉しみだわ





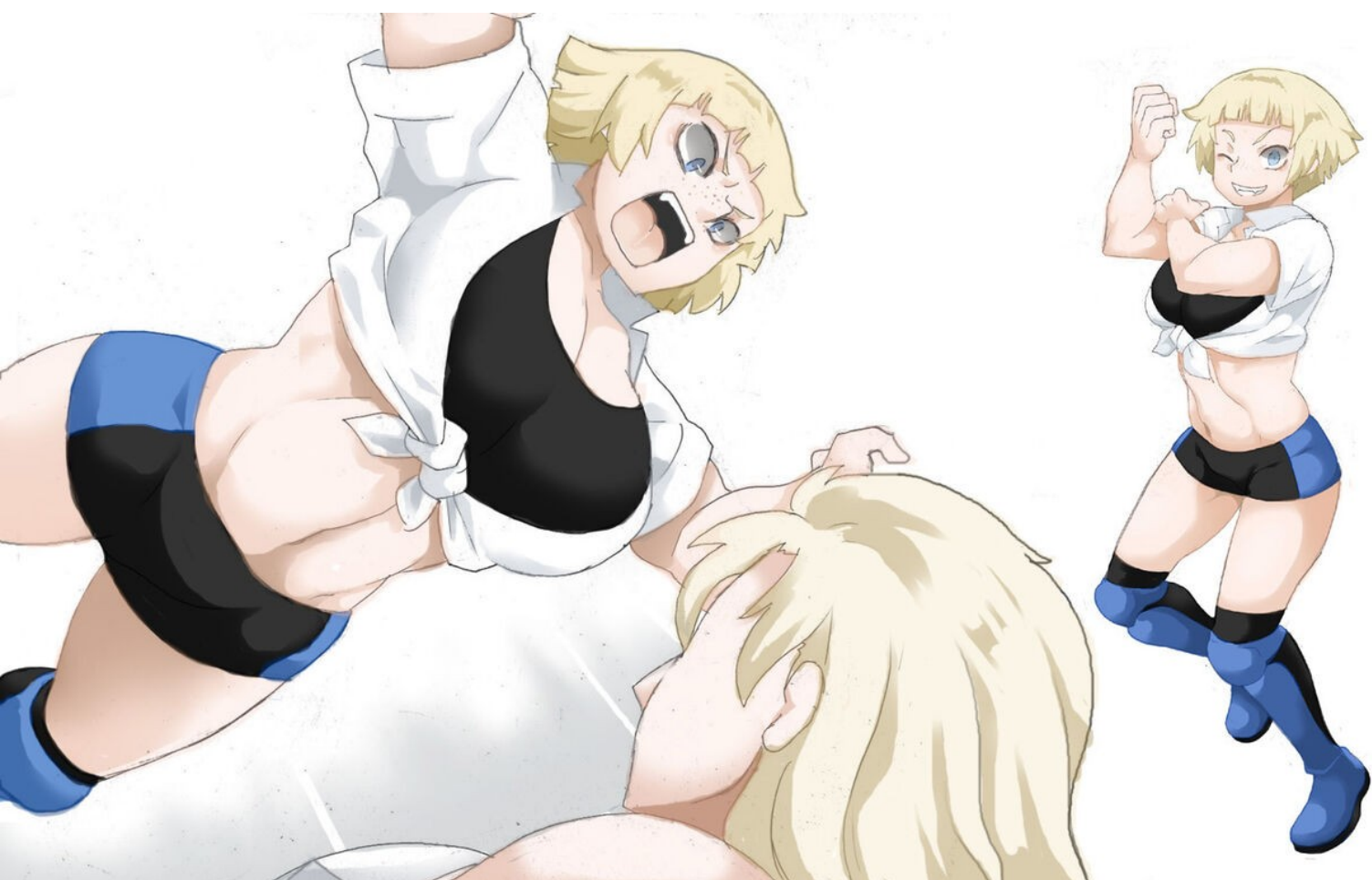
















↑自分でオーダーメイドしたり  
入場時の衣装には拘る派

↑ジャージとか  
入場時の衣装には拘らない派

